

国際交流サロン

1月は「チーズの発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

モノ/コト	チーズ
発祥地	サハラの牧草地と砂漠地帯
いつごろ	羊や山羊を家畜化した紀元前6000年ごろから、紀元前4000年頃の古代メソポタミアの壁画にチーズの製造法が描かれるまでの間
誰がはじめたか	古代のエジプト人やシュメール人。サハラ砂漠をラクダで移動する古代のアラブ人たちは、羊や山羊の乳を反芻動物(ラクダ等)の胃で造った袋に入れて持ち運びました。袋の中で乳が凝乳と乳清に変化して、自然に凝固したチーズになっていました。偶然に発見されたチーズの製法は高温地方でも乳を保存できる唯一の方法でした。



エチオピア大使館交流

2月の国際交流情報

外国人相談研修会

日時：2月14日(金)午後1時～6時
会場：日本弁護士会館
(東京都千代田区霞が関1丁目1番3号 弁護士会館2階)

参加対象：外国人の生活相談・外国人雇用を3年以上している方

☆2月の日本語教室の開講日

2月8日(土)・15日(土)
(友部公民館 午前10時～)

外国人相談研修会のご案内

笠間市国際交流協会では、2月14日(金)に開催する外国人相談研修会の参加希望者を受け付けています。

研修会は、関東の各県から外国人相談を実践している団体から派遣された相談員と、関東弁護士会から参加した弁護士の方々との合同で行います。

対象：外国人相談の3年以上の経験がある方、または外国人の雇用の3年以上の実績がある協会団体会員の企業の代表者等

定員：5名(応募者多数の場合は選考)

締切：1月25日(土)までに電話で申し込みください。※参加費無料

申込み・問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

年賀状

元旦、自宅のポストに年賀状を取りに行くことは、私の大きな楽しみの一つです。

年賀状をくださる方は、地元でもよくお会いする方から、30年以上も年賀状だけのやりとりの方などさまざまです。私は、いただいた年賀状を一枚一枚読みながら、文字の美しさ、文章のすばらしさ、個性豊かな干支の図柄や写真など、心のこもった年賀状に感謝の気持ちで一杯に

なります。また、病気のためハビリ中の方が一文字、一文字書いてくださった年賀状などは、文面から溢れる思いに、うれしさやなつかしさと共に温かな気持ちになります。

私は失礼と思いながらも、こちらから先に年賀状を出すことはせずに、いただいた年賀状から近況や住所の確認をして、お返事を書かせていただいております。もう35年くらいこのスタイルを通してまいりました。

近年は情報技術の進歩に伴い、年賀状に代わって携帯やパソコンからのメールでご挨拶する方も増えているようです。時代はどんどん進化して行きますが、年賀状をいただく度に一枚の葉書に込められた重さを感じます。

笠間市長

山口伸樹



▲ 愛宕山山頂から望む朝日